

コミュニケーションで
未来を創る
JRCホームページ <http://www.jrc.co.jp>
JRC 日本無線株式会社

2004年(平成16年)

1月15日
(木曜日)

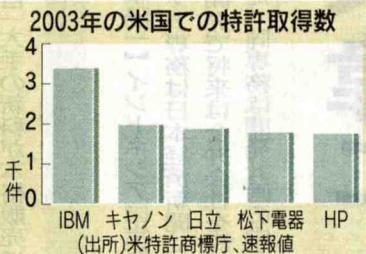
土曜・日曜・祝日休刊

日経産業新聞

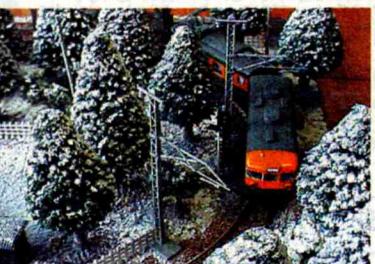
3

特許王国 IBM
2つの強み

見どころ



21

マニアもうなる
精巧玩具続々

24

ルボルタージュ
松下、アジア再構築

携帯着信サービス

「着うた」 特許

中堅ゲームメーカーのサニーベルト(東京・品川、吉成隆社長)は、Dの楽曲を携帯電話の着信に用いるサービス「着うた」の配信を開始する。著作権の権利交渉管理を代行するサービス

配信企

新サニーベルトはモバイルゲート。音楽ソフト「カ」の挿入歌「時の過ぎゆくままに」や「ベン・E・キングの「スタンダード・バイ・ミー」など九百曲の音源を用意した。今春には自社でも「着うた」の配信サービスを始める予定だが、他社にも一社

確率を掛け合わせ、年度内に平均的に生じる損失額をはじき出す。単純化すれば、倒産確率〇・一%の企業と同一%の企業に十萬円ずつ与信があれば、貸倒引当金は十一万円が妥当ということになる。

一方「百年に一度の最悪ケース」はモンテカルロシミュレーションといふ数学的手法を使い、き

う数学の手法を使い、き

100年に一度の損失額」算出

スープーネット 与信管理を支援

企業の信用情報を提供するスープーネット・ソリューションズ(東京・千代田、益本広史社長)は、独自の企業の格付け情報と倒産確率をもとに、ユーザー企業の信用リスクを定量化するサービスを近く始める。「妥協倒引当額」「百年に一度の最悪自体の損失額」を具体的な数字で示し、財務状態の健全さをチェックする際に役立てる

スープーネットは全国百三十五万社を倒産確率別に九段階で格付けし、その情報をインターネット経由で企業に提供してきた。信用リスクの定量

化サービスはこの情報をもとに、さらに一步踏み込み的確な与信管理をサポートする。

「妥當な貸倒引当額」はユーザー企業の持つ与

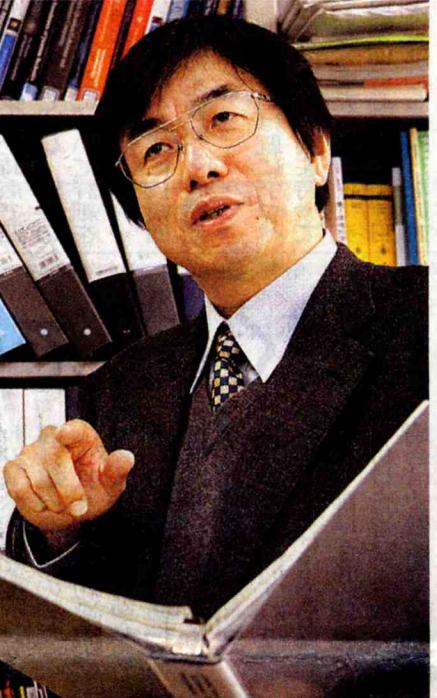
信残高に相手企業の倒産

もとに、さらに一步踏み込み的確な与信管理をサポートする。

う治療

エーザイ、効能拡大

重度の症状や片頭痛用に



着想から20年。小澤の式は、これまでの「知」の限界を克服する可能性を持つ

「知」の限界を覆す者

子物理學

は社会に豊か

な果実をもたらした。新

原理を導き手に電子や光

をコントロールする技術

の見落としを突いた。そ

れは「測定が可能である」と小

か」と改めて尋ねる必要

はない」と小澤は例える。

数学者ではあるが「抽象

的な数理体系よりも、新

しい発見や定理の物理的

の野心は小澤にはない。

「既に概念を覆してや

ろう」。そんなむぎ出し

の意味を問うことにはひかれ

た。作法だ

「むしろ尋ねることは不

可」の限界を示した。

「神はさうころ遊びをし

た。変えた革命思想に異議を

唱え、新たな「小澤の式」

は物理の基礎に確率論

の否定。

現代物理学における深く

静かな反逆だ。

二十世紀の物理学革命

の位置と速度を同時に、

基づく新しい物理学(量

のない「精度」〇〇%の

現実を主導したドイツの天才

だ。

完全測定

を打ち込む新思想に反発

した。

一方で不確定性原理に

はない」。まったく誤差

が正確に知ることはできな

い。初期状態も考慮に入れ

れば「測定前が重要」と

いふことだ。

た小澤の式こそハイゼンベ

ルの式を包含し「普

せん」化してきた。

日本初のノーベル賞受賞

者、湯川秀樹の言葉だ。

ハイゼンベルクの式

$\Delta p \times \Delta q > \text{一定値}$

小澤の式

$\Delta p \times \Delta q + \Delta q \times \sigma_p + \Delta p \times \sigma_q > \text{一定値}$

(Δp と Δq は粒子の位置と速度の誤差でハイゼンベルク式では両者はトレードオフの関係になりゼロにはならない。小澤式では初期状態を表す項が加わり、 Δp 、 Δq がゼロになります)

度の痴ほう症や片頭痛の治療薬としても発売する。現実、効能を広げるこ

とが実験で証明され、相当

のインパクトをもたらす

ことは間違いない」と東

北大教授の細谷暁夫(基

礎物理学)はみる。

パセの一番奥まった場所

にある小澤の研究室は論

文誌やメモが散乱する変

哲もない部屋。紙と鉛筆

と自らの頭脳だけ。小澤

はたった独りで科学の歴

史に新たな一頁を記す仕

事を成し遂げつつある。

(十億分の一)で研究

が進む材質技術はすでに

不確定性の限界に挑む段

階に達した。小澤の式に

よってこれまで測れない

現象の根本に、人には

理解できない不確実

現象を示した。

「神はさうころ遊びをし

た。測定前の状態によ

る。人間の「知」の真の

象が測定し理解可能にな

る。人間の「知」の真の

限界がこれから見えてく

るだろう。

ども言う。

ことさえある。言い換え

だとも言う。

るだろう。

どんな独創も「はじめ

は絶対少數派である」。

日本初のノーベル賞受賞

者、湯川秀樹の言葉だ。